

美浜発電所3号機の状態について（お知らせ）

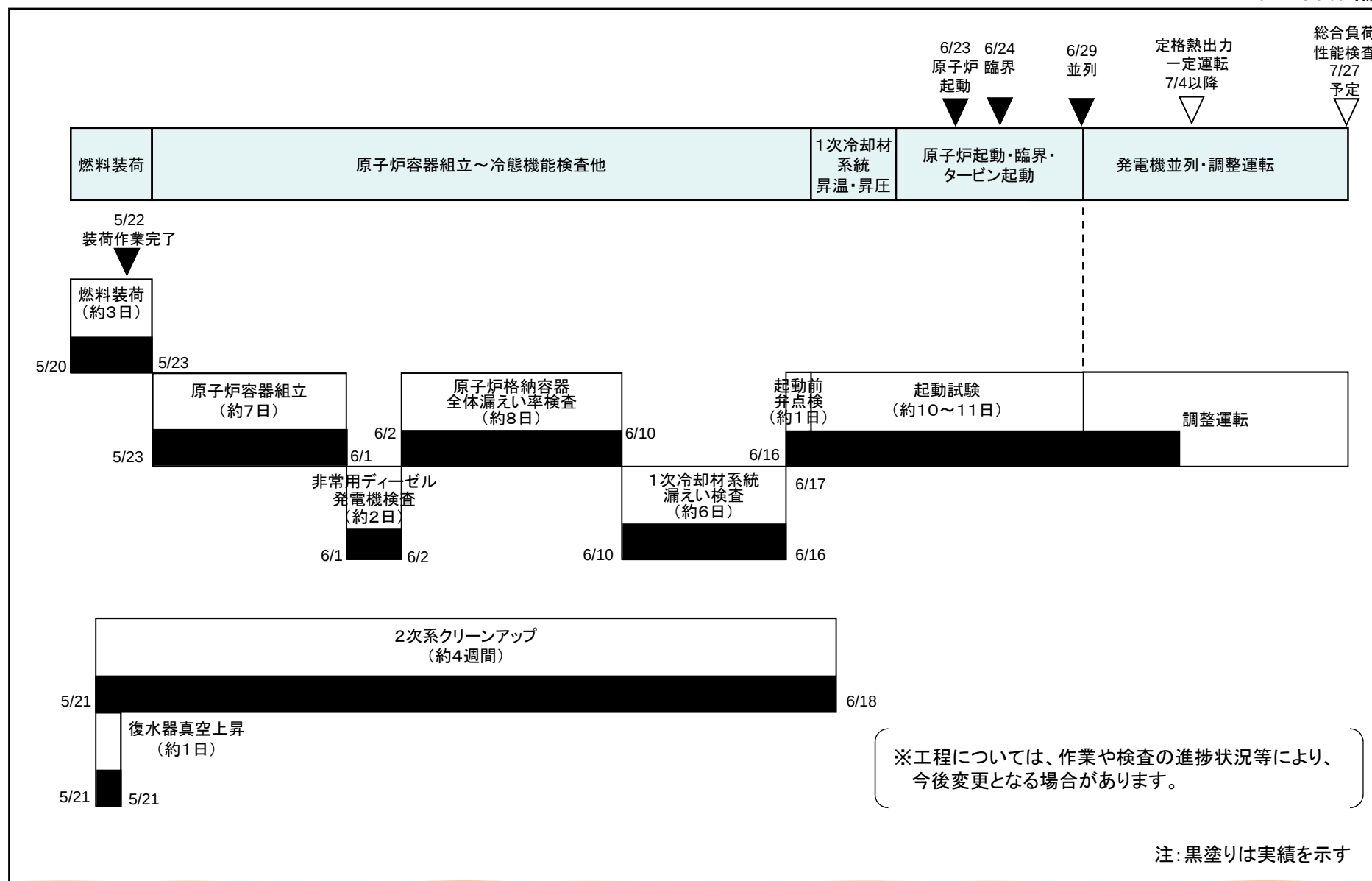
2021年7月3日
 関西電力株式会社

	内 容
実 績 （7月2日 9時 ～ 7月3日 9時）	[主要工程] ○起動試験（6月17日開始） ○調整運転（6月29日開始） ・発電機並列（6月29日15時00分） [検査関係] ○定期事業者検査 ・炉物理検査 [保安規定の運転上の制限の逸脱] ○タービン動補助給水ポンプについて運転上の制限の逸脱を判断（7月2日11時59分） 7月2日に、タービン動補助給水ポンプの定期試験を行っていたところ、ポンプの運転状態に異常はないものの、ポンプ入口にあるストレーナ（フィルター）詰まりの可能性や、ストレーナ圧力計の不調の可能性があるため、念のため試験を一時中断。
予 定 （7月3日 9時 ～ 7月4日 9時）	[主要工程] ○調整運転（6月29日開始） ・定格熱出力一定運転（7月4日以降） [検査関係] ○主な定期事業者検査 ・1次冷却材ポンプ機能検査 等 [保安規定の運転上の制限の逸脱] ○タービン動補助給水ポンプについて運転上の制限の逸脱を判断（7月2日11時59分） ストレーナ圧力計の点検を行い、計器自体に異常がないことを確認した。 また、ストレーナの開放点検を行った結果、鉄を成分とするスラッジ※が付着していることを確認したことから、ストレーナやポンプ入口配管の清掃等を実施した。 今後、タービン動補助給水ポンプを起動して、ストレーナの差圧を確認し、問題がなければ、同ポンプの試験を再開する予定である。 ※2次系配管に含まれる鉄酸化物の微粒子

美浜発電所3号機の再稼動にかかる作業・検査の工程

添付資料1

2021.7.3 9:00時点



主要パラメータ

補助建屋排気筒ガスモニタ

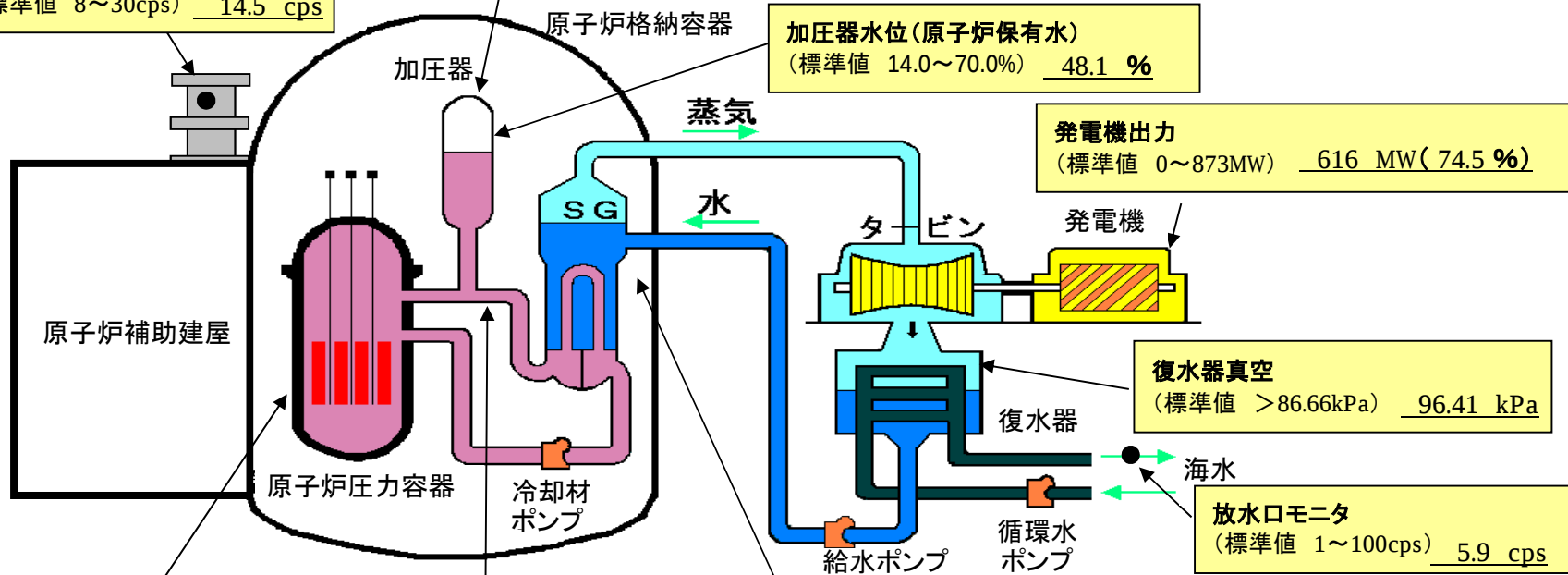
(標準値 8~30cps) 14.5 cps

1次冷却材圧力

(標準値 <16.10MPa) 15.42 MPa

原子炉運転モード

モード 1



原子炉出力(炉外核計装指示値)

(標準値 0~100.0) 72.7 %

1次冷却材温度

(標準値 0~323.0) 299.0 °C

蒸気発生器熱出力(原子炉熱出力)

(標準値 ≤2,440MWt) 1785.2 MWt(73.1 %)

発電機出力

(標準値 0~873MW) 616 MW(74.5 %)

復水器真空

(標準値 >86.66kPa) 96.41 kPa

放水口モニタ

(標準値 1~100cps) 5.9 cps

気象、モニタポスト・モニタステーション

モニタポストNo.5

56.5 nGy/h

モニタポストNo.2

43.4 nGy/h

モニタポストNo.1

43.6 nGy/h

美浜発電所

モニタポストNo.3

48.4 nGy/h

モニタステーション

46.1 nGy/h

モニタポストNo.4

70.4 nGy/h

モニタポスト・モニタステーション (標準値 20~170nGy/h)

美浜発電所 気象

天候 くもり

風速 2.7 m/s

風向 西北西

※風向・風速はEL94m